

日々是Oracle APEX

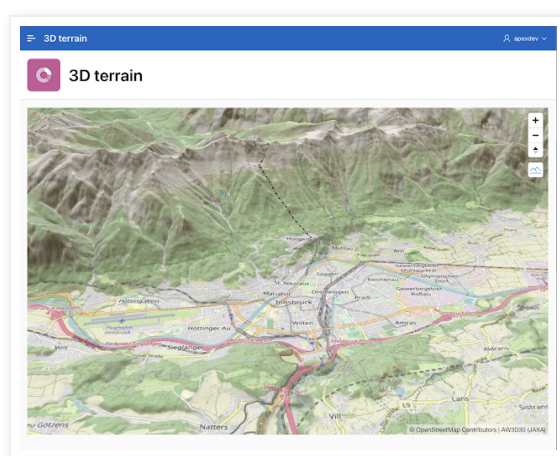
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年2月13日月曜日

MapLibre 3D TerrainのサンプルをAPEXで実装してみる

Oracle APEXのマップ・コンポーネントは[MapLibre GL JS](#)を組み込んでいます。

MapLibreに限りませんが、こういったライブラリのサンプルを、とりあえずAPEXのアプリに組み込む方法を紹介します。



MapLibreの3D Terrainのサンプルは以下のページで紹介されています。

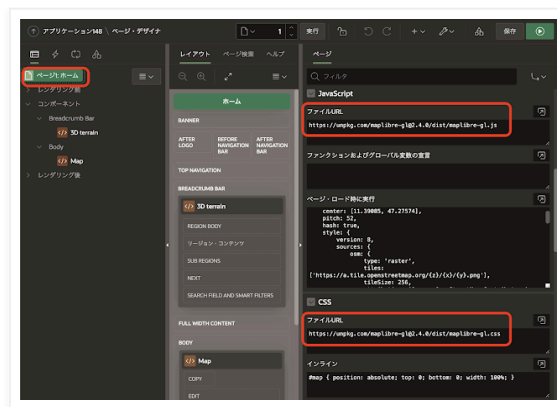
<https://maplibre.org/maplibre-gl-js-docs/example/3d-terrain/>

一部を除きmetaタグの設定はできず、またviewportはAPEXのユニバーサル・テーマが設定するものなので、こちらはAPEXアプリには設定しません。

script要素でJavaScriptのライブラリが指定されています。また、link要素としてCSSのスタイルシートが指定されています。

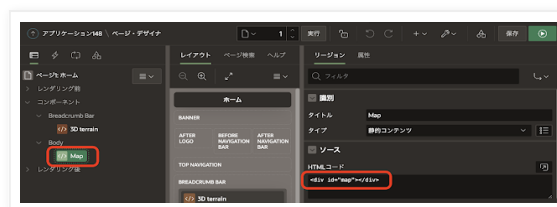
```
<meta name="viewport" content="initial-scale=1,maximum-scale=1,user-scalable=no" />
<script src="https://unpkg.com/maplibre-gl@2.4.0/dist/maplibre-gl.js"></script>
<link href="https://unpkg.com/maplibre-gl@2.4.0/dist/maplibre-gl.css" rel="stylesheet" />
```

scriptで指定されているJavaScriptファイルは、**ページ・プロパティ**のJavaScriptの**ファイルURL**に指定します。**スタイルシート**は**CSSのファイルURL**に指定します。

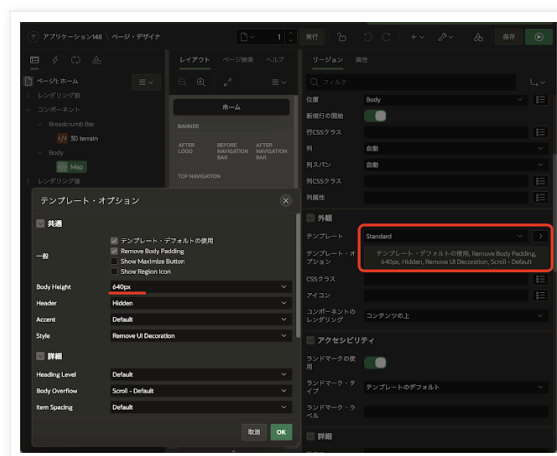


ページにマップ・リージョンが含まれないと、APEXはMapLibreのライブラリをロードしません。また、MapLibreの3D Terrainの例で使用されているライブラリのバージョンが、APEXで使われているものより新しいため、ファイルURLにJavaScriptとCSSのファイルを指定しています。

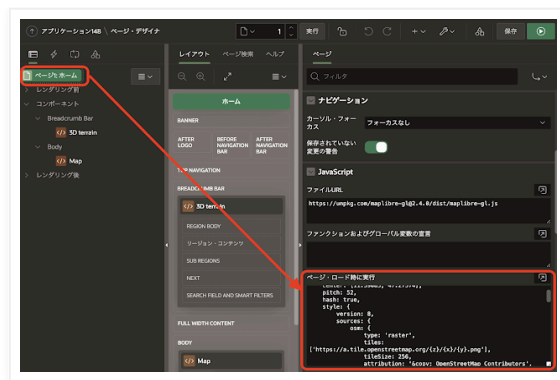
静的コンテンツのリージョンを作成し、ソースのHTMLコードとして<div id="map"></div>を書き込みます。このDIV要素が、MapLibreのライブラリによって描かれる地図のコンテナになります。(3D Terrainのサンプルのソースに<div id="map"></div>が記述されています。)



作成したAPEXのリージョンのテンプレートやテンプレート・オプションを設定します。テンプレートの選択やテンプレート・オプションの設定によっては、地図が適切に表示されません。



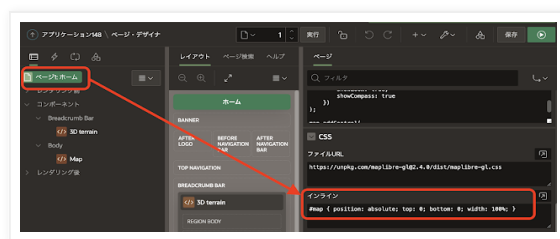
scriptとして記述されているJavaScriptのコードをJavaScriptのページ・ロード時に実行に転記します。



3D Terrainのサンプルには、idがmapの要素に対して、CSSの指定が含まれています。

```
#map { position: absolute; top: 0; bottom: 0; width: 100%; }
```

これは、ページ・プロパティのCSSのインラインに転記します。



以上の作業の結果が、本記事の先頭の画面になります。

まずはサンプルをAPEXで動かさないことには、それを使った実装を確認していくのも難しいでしょう。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/maplibre-3d-terrain.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 12:43

共有

<

ホーム

>

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

